

平成24年10月30日

原料費調整制度に基づく平成24年12月検針分のガス料金について (群馬地区)

東京ガス株式会社
広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成24年12月検針分の単位料金を、平成24年11月検針分に比べ1m³ (43.14MJ)につき0.16円(消費税込)下方に調整させていただきます。

今回の調整は、平成24年7月～平成24年9月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1ヵ月に33m³のガスをお使いになる標準家庭で平成24年11月検針分と比較して、5円(消費税込)ガス料金が下がります。

平成24年12月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

1ヵ月のご使用量	(消費税込)		
	料金表A 0～26m ³	料金表B 27～522m ³	料金表C 523m ³ ～
基本料金 (円/月)	724.50	1,232.28	7,151.76
調整単位料金 (円/m ³)	125.44	105.91	94.57
調整単位料金 11月 (円/m ³)	125.60	106.07	94.73

2. 標準家庭における影響

1ヵ月のご使用量 33m ³ (43.14MJ/m ³)	(消費税込)		
	平成24年 11月	平成24年 12月	増減
適用料金(円/月)	4,732	4,727	▲5

* 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。

3. 原料価格の変動

(円/t)

	平成24年6月～平成24年8月の平均 (11月検針分)	平成24年7月～平成24年9月の平均 (12月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	19,630	19,400	▲230
LNG	72,690	71,840	▲850
基準平均原料価格(b)	17,890		
差額(a-b)	1,700	1,500	▲200

* LNG価格は貿易統計値。

* 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

＜原料価格の変動による単位料金調整額の算定＞

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= 71,840 \times 0.27^* \\ &= 19,396.80 \\ &\quad \downarrow (10\text{円未満四捨五入}) \\ &= 19,400 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

* 0.27は液化天然ガス(LNG)の混入比率

■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} 19,400 \text{ 円/t} - 17,890 \text{ 円/t} &= 1,510 \text{ 円/t} \\ &\quad \downarrow (100\text{円未満切捨て}) \\ &= 1,500 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

■ 単位料金調整額(m³当たり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= 1,500 \text{ 円} / 100\text{円} \times 0.0798^* \\ &= 1.19 \text{ 円} \quad (\text{小数点第3位切捨て}) \end{aligned}$$

* 変動額100円につき単位料金を0.0798(0.076×1.05)円調整します

＜標準家庭における影響＞

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 33m ³ (43.14MJ/m ³)	平成24年 11月	平成24年 12月	増減
適用料金(円/月)	4,732	4,727	▲5

* 標準家庭料金の計算方法

群馬地区

本体料金(税込み) = 基本料金(1,232.28円)

$$+ \text{調整単位料金}(104.72\text{円}) + 1.19 \text{ (円)} \times 33\text{m}^3$$

料金改定時の基準単位料金↑

↑単位料金調整額(税込)

・小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(17,890円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.0798円(0.076円に1.05(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNGの貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が28,620円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は28,620円としてガス料金の調整を行います。